

各位

2026年1月21日



会社名 株式会社トリプルアイズ
代表者名 代表取締役CEO 片渕 博哉
(コード番号：5026 東証グロース)
問い合わせ先 TEL. 03-3526-2201

**トリプルアイズグループ会社 ゼロフィールドの
米国アーカンソー州データセンターが本格稼働開始
ー10MW の電力容量で大口顧客にも対応、国内では潜在電力の活用支援も推進ー**

2026年1月21日、株式会社トリプルアイズ（本社：東京都港区、代表取締役：片渕博哉、東京証券取引所グロース市場《証券コード：5026》、以下トリプルアイズ）は、グループ会社である株式会社ゼロフィールド（本社：東京都港区、代表取締役 CEO 平嶋遥介、以下「ゼロフィールド」）が、米国アーカンソー州に新設したデータセンターの本格稼働を開始したことをお知らせいたします。

本施設は最大 10MW の電気容量を備えており、大規模な機器設置と拡張性のある運用が可能です。これにより、大口顧客のニーズにも対応できる大規模インフラ体制を構築しました。

米国アーカンソー州のデータセンターは、電力コストの低さと安定性を活かし、収容・運用が可能な設計となっています。これにより、複数ラック・大規模マシン設置のニーズにも柔軟に対応し、今後の導入需要に対して十分なキャパシティを確保しています

■本格稼働の背景と意義

暗号資産マイニングや AI 活用の進展に伴い、膨大な演算能力を支えるインフラ需要が世界的に高まっています。特に、安価で安定した電力供給、拡張性、セキュリティを兼ね備えた運用基盤が求められています。

ゼロフィールドはこのニーズに応えるため、米国中南部に位置するアーカンソー州を戦略的拠点として選定。

同地は電力コストが安定的に低く、大規模電力確保が可能な地域であり、最大 10MW の電力容量を有する新データセンターは、今後の需要拡大にも柔軟に対応できる設計です。

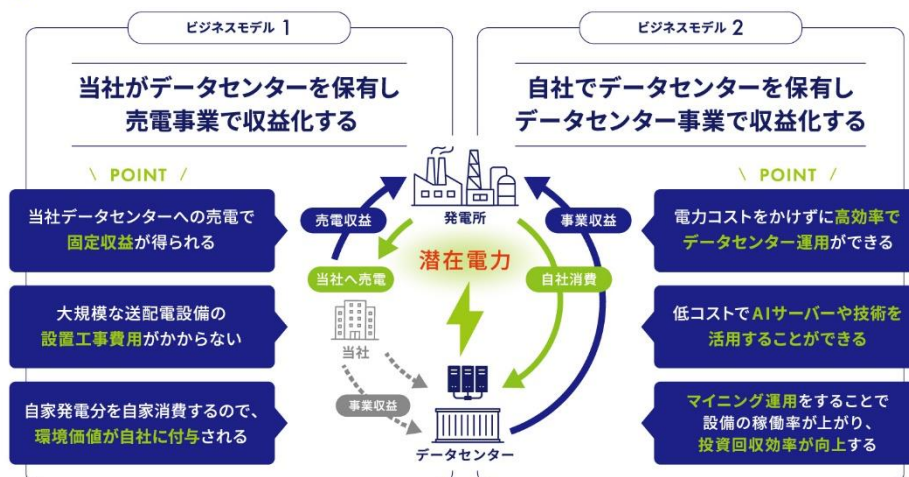
■国内では“潜在電力”を活用した地域支援を展開

一方、国内では、既存のインフラでありながら活用されていない「潜在電力」を活かした支援事業を展開。

地域に眠る余剰電力を掘り起こし、マイニング・演算処理等へ転用することで、地元経済や再エネ活用の推進にも寄与しています。

発電事業者の新たなビジネスモデルを築く

発電事業者様には以下のようなビジネスモデルをご提案しています。



加えて、ゼロフィールドでは電力・脱炭素領域の専門家である 柏崎和久氏 が経営顧問に就任しており、電力最適化と潜在電力活用を軸にした支援体制の構築を進めています。氏の知見を取り入れ、ESG 観点からも持続可能な電力活用モデルを国内外で推進します。

■今後の展望

当社グループは、グローバルでのデータセンター稼働体制と国内の電力リソース最適化支援を両輪として、暗号資産マイニングや AI インフラ領域での競争力強化を目指します。今後も、技術・電力・ESG の融合による次世代インフラの提供を推進してまいります。

■ゼロフィールドについて

株式会社ゼロフィールドは、2017 年の設立以来、暗号資産マイニングに特化したテクノロジー企業として、マシンの開発・販売からデータセンター運用までを一貫して提供しています。国内外に 6 拠点のデータセンターを展開し、販売台数・顧客数・稼働数で国内 No.1（東京商工リサーチ調べ）を 4 年連続で獲得。また、AI GPU サーバーの提供や AI 受託開発にも注力し、インフラから AI 開発まで幅広い技術支援を行っています。

■会社概要

【会社名】株式会社ゼロフィールド（ZEROFIELD, Inc.）

【所在地】東京都港区芝浦 3-4-1 グランパークタワー32F

【代表者】代表取締役 CEO 平嶋 遙介

【設立】2017 年 4 月 14 日

【事業内容】暗号資産マイニング、AI・ビッグデータ関連システム開発、GPU サーバー事業、データセンター運営など

【コーポレートサイト】 <https://zerofield.biz>

【マイニングマシンサイト】 <https://minerfield.com/>

【GPU サーバーサイト】 <https://zerofield.biz/lp/gpuserver/>

【お問い合わせ先】

株式会社ゼロフィールド 管理部広報 IR グループ

URL : <https://zerofield.biz>

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社トリプルアイズ

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-4-1 グランパークタワー32F

電話 : 03-3526-2201

MAIL : info@3-ize.jp